



豊橋市民病院 バースセンターのご案内



☆バースセンターとは

当院のバースセンターは、妊婦さんが主体となって、安心して妊娠生活を送り、出産、育児に不安なく臨めるように、助産師が見守り、自分らしい自然なお産をするところです。

女性は、本来自然に出産する力を備えています。助産師は妊婦さんに備わっている「産む力」と赤ちゃんに備わっている「生まれる力」を最大限発揮できるように妊娠期からじっくり時間をかけて関わりながら援助していきます。

もしも妊娠中や出産時に異常となった場合は、すぐに医師の立会いが出来る体制になっており、安全に配慮しています。

☆バースセンターで分娩できる方は

- ・妊娠経過が正常で、医師からバースセンターでの出産が可能であると診断された方
- ・産婦人科外来でバースセンターでの出産を希望され、夫(パートナー)の同意が得られた方

※バースセンターでの出産を希望された場合でも、妊娠経過中に異常が予測された場合は医師の診察を受けていただき、医師と相談して対応させていただきます。

☆バースセンター受診の流れ



妊娠したかな？

産婦人科外来受診（妊娠確定）

医師の診察 妊娠12～20週（初期検査、既往歴、合併症等のチェック）
 医師 バースセンター分娩同意書について説明
 助産師 助産外来にてバースセンターについて説明

助産師の妊婦健診（産婦人科外来）
 妊娠24・28週頃
 妊娠34～36週頃
 妊娠38～39週頃
 妊娠40週前半（NST検査）

医師の妊婦健診（産婦人科外来）
 妊娠26週（血糖検査）
 妊娠30週（血液検査、臍培養検査等）
 妊娠32週頃（検査結果説明）
 妊娠37週（貧血検査）
 妊娠40週後半（NST検査）
 ☆健診後、助産外来にて担当助産師がお話します。

バースセンターにて出産

退院診察（医師と担当助産師が実施）

産後2週間健診、母乳外来の指導（バースセンターにて実施）

産後1ヶ月健診（産婦人科外来にて医師と担当助産師が実施）

☆出産までの流れ

自然なお産のためには、妊婦さん自身が妊娠・出産に対し心と体の準備をしていくことが大変重要です。助産師の健診では、お産に向き合うための心身の準備を決め細やかにサポートさせていただくために、ゆっくり時間をかけてお話しします。

☆出産について

出産はバースセンター専用の分娩室を使用し、医師が待機のもと助産師が担当します。バースプランに沿った出産ができるように、妊婦さんやご家族と相談しながらケアをします。助産師が分娩経過を一緒に過ごし、楽な姿勢や痛みを和らげリラックスできる環境を整えます。

☆産後の入院生活について

母子同室で、赤ちゃんと一緒に過ごしお母さんのペースで育児に専念できます。バースセンタースタッフが母乳栄養を推進するとともに母子間の愛着形成を進めていけるように乳房マッサージや授乳介助、赤ちゃんのお世話をします。入院期間は出産翌日から4日間です。退院診察は出産後4日目に医師と助産師で行います。

☆退院後の健診について

産後2週間健診(母乳指導、育児指導)は助産師がバースセンターで行います。(無料)
産後1ヶ月健診は医師と共に助産師が産婦人科外来で行います。(有料)



☆入院費用について

入院費用は医師立会いの出産と同じです。個室を利用し、入院当日出産され、出産後4日目で退院される場合、概算で52万円位となります。出産までの日数や、出産後の入院期間の延長など、状況により費用が変わりますのでご了承ください。

バースセンターのシステム、内容についてご不明な点がございましたら、ご遠慮なく医師や助産師にお尋ねください。



豊橋市民病院
産婦人科外来・バースセンター
TEL (0532) 33-6111 (代表)

病棟の風景

バースセンター



バースセンター用分娩室 “はっぴいばーす”

助産師が、“誰にとっても幸せなお産であって欲しい”との願いを込めてつけました。バースセンターは妊婦さんの主体的なお産を目指すところです。バースセンターでのお産には、助産師が主体となって関わります。分娩室は畳敷きで、新しい家族の誕生を大切な家族と共に迎えることができます。（ご希望により、別分娩室にて、従来の分娩台を使用したお産も可能です。）



バースセンター個室

バースセンター内は原則有料個室となっており、母子同室です。

（一部多床室あり）

なお、産後のお母さんの休息と赤ちゃんへの感染予防に配慮するため、ご家族以外の面会制限をさせていただきます。

詳細は、東病棟4階 バースセンターにお尋ねください。